



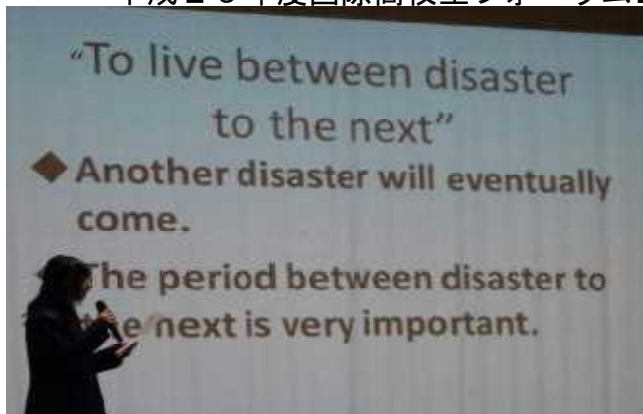
石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年11月8日 第54号

発行者：校長 伊藤 俊

－平成29年度国際高校生フォーラムIN石巻西高等学校－ ～西高生の発表～



〈3年4組 相澤朱音さんの発表〉

〈青山ななこ先生がテレビ放映用のコメントを通訳〉

最後の発表は西高の相澤朱音さん。震災で無二の親友を失った悲しみを乗り越え、日本全国で語り部として活動し、自身の経験を本として出版すること、そして今回のプレゼンで今後の災害から一人でも多くの人の命を救いたいという内容でした。「被災地と未災地」「あの日を語ることは未来を語ること、多くの命を救うこと」というまとめはテレビでも当日中に放映されました。外国からの生徒のテレビ用の通訳は相澤さんの担任で、今回活躍した英語研究部の顧問でもある青山ななこ先生でした。



〈共同宣言〉

〈防災避難訓練をテレビ局も撮影〉

前生徒会長の今野海都さんがイニシアティブをとり、全員で署名し、再び大災害に直面した時も4校が助け合って今後も国際交流を継続すること等を盛り込んだ共同宣言を採択しフォーラムを閉じました。最後に県の国際企画課の前田宏美様から「今後は震災の経験を明確に説明できない世代も増えてくるかとは思いますが復興の一助として石巻地域内で行われている様々な防災マップや復興イベントの取り組み等にも触れながら、西高の取り組みが今後益々地域を盛り上げる活動に繋がることを願います」という講評をいただきました。海外生はこの後の避難訓練にも参加しました。



放課後の部活動体験では、剣道部の及川浩彦先生から直々に指導していただきました。茶道部では、先生が言う難しい茶道表現をなんとか粘って西高生が通訳していました。最後のバスケット部では、3Pシュートが入るまで熱心に取り組みました。タクシーで学校を後にしたのはこの日も18時頃でした。